

大学全体の経営理念における産学官連携活動の取組方針

本学の産学官連携は、次の4つの産学官連携の方向性に基づき、社会に還元し、その普及及び社会全体の発展に貢献する。1 産学官連携により、社会に還元し、その普及及び社会全体の発展に貢献する。2 地域が抱える諸課題の解決に向けた持続的な産学官連携を進め、地域産業の活性化のために貢献する。3 産学官連携活動を通じ、社会の発展に貢献できる人材の育成に努める。4 産学官連携活動を積極的に推進するための活力ある組織運営を進める。5 産学官連携を推進するにあたり、本学の利益相反ポリシーを遵守し、透明性を確保するとともに、社会的説明責任を果たすことを基本とする。

基礎情報

大学の得意分野とその具体例

本学は、福祉を基盤とした研究・教育を実践しており、福祉、心理、行政、企業、情報、教育、看護、リハビリ、医療経営の専門分野による4学部9学科で構成しております。また「行学一如（理論と実践）」を建学の精神とし、理論の修得だけでなく学内（関連施設での実習）および学外（教育実践活動等）の活動を通じて「実践力」を養うことのできる教育システムを整備しております。

産学官連携活動において今後重点化したい事項

地域社会の発展に貢献し、東京一極集中から脱却・豊かな地域社会をつくりだすための福祉・産業分野の研究を推進する。とくに、地域を豊かにする福祉分野の研究や、新たな雇用を生み出す事業化推進研究などを本学の諸学部・学科と感性福祉研究所が連携して進め、中期計画期間内に福祉産業分野で大学発ベンチャー企業の創設を目指す。

運営費交付金	百万円
研究者数	239 名
実用化数	0 件
窓口	企画部
担当者	門馬 利光
TEL	022-717-3329
Email	monma@tfu-mail.tfu.ac.jp
産連HP	https://www.tfu.ac.jp/research/cooperation_list.html
シーズDB	

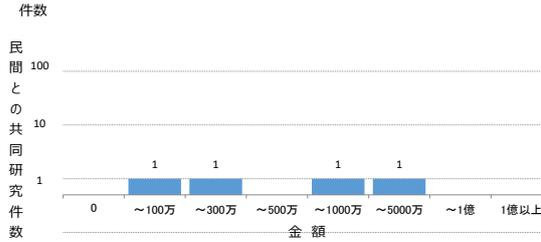
外部資金

科研費		その他政府系資金 (千円)	民間資金 (千円)
金額	件数		
43,550 千円	26		25,243

間接経費割合	株式の保有	新株予約権の保有
25%以上30%未満	有 無	有 無

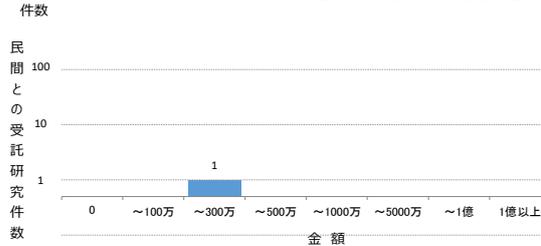
共同研究	2017年度		2018年度		順位※
	受入額 (千円)	件数	受入額 (千円)	件数	
全体	7,286	4	17,973	5	位
民間企業のみ	7,286	3	17,673	4	位
大企業	0	0	1,600	1	位
中小企業	7,286	3	16,073	3	位

※順位は2018年度の受入額を国公私立で比較したものの



受託研究	2017年度		2018年度		順位※
	受入額 (千円)	件数	受入額 (千円)	件数	
全体	1,430	2	3,290	2	位
民間企業のみ	350	1	2,210	1	位
大企業	0	0	0	0	位
中小企業	350	1	2,210	1	位

※順位は2018年度の受入額を国公私立で比較したものの



産学連携担当部署の体制

産学連携担当部署	実務者当たり研究者数
実務担当者数	239
専門家の配置	弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他

※専門家を配置している場合は、赤色で表示されます。

産学連携業務担当	産連本部	他部署	外部委託
共同研究等の企画・提案			
契約書での成果目標、達成時の明記			
共同研究契約の締結/判断（契約権限の集中）	○	○	
共同研究の進捗管理とフィードバック			
企業ニーズにに応じた技術移転・事業化提案			

※該当する業務は、赤色で表示されます。

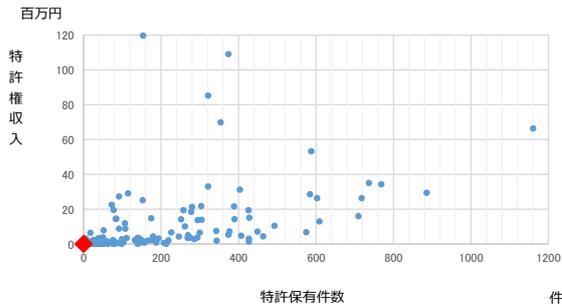
特許出願・活用実績

職務発明の帰属	大学	発明者
	未設定	研究者あたり
特許出願件数	0	0.000
特許保有件数	0	0.000

不実施補償の取扱
契約雛形の条項に従う
不実施補償を求めない場合がある
原則、不実施補償は求めない
その他

特許権実施等件数	0	実施等件数あたり
特許権実施等収入 (千円)	0	

出願数上位技術分野（2018年公開）			
順位	IPC	分野	件数
1	A61	医学・獣医学；衛生学	3



その他の体制整備

URA	URA当たり研究者数
実務担当者数	0 名

各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー	職務発明規程（教職員のみ対象）
知的財産ポリシー	職務発明規程（教職員、学生対象）
共同研究取扱規程	発明補償関係規程（教職員のみ対象）
受託研究取扱規程	発明補償関係規程（教職員、学生対象）
研究成果有体物取扱規程	守秘義務に係る規程（教職員のみ対象）
営業秘密管理に関する規程	守秘義務に係る規程（教職員、学生対象）
株式の取扱等規程、ポリシー	

※各種規定類を整備している場合は、赤色で表示されます。

産学連携へのインセンティブ

インセンティブ設計あり	インセンティブ設計なし
-------------	-------------

クロスアポイントメントの実績（人）

	受入	派遣
大学・民間企業以外		
民間企業		

クロスアポ規定	有	無	企業とのクロスアポ	可能	不可
---------	---	---	-----------	----	----

■組織的産学連携活動の取組事例

■産学連携活動の主な実用化事例

ベンチャー支援体制

大学発ベンチャー数	社	インキュベーション施設			
相談窓口	支援ファンド	有	無	部屋数	件
有	無	有	無	利用件数	件
設立ポリシー・推進計画	支援総額（千円）				
有	無				

産学官連携を目的とした主なイベント・外部の展示会

イベント名	実施時期
水道フェア	7月22日
くみみ街道まつり	10月頃（予定）

組織的産学連携活動

産学連携本部が関与した1000万円以上の共同研究	0	件
内、マッチングを行い、契約締結した件数	0	件

分野横断型共同研究	0	件	平均(目安)交渉期間	1ヶ月以上3ヶ月未満
-----------	---	---	------------	------------

基礎情報

大学の得意分野とその具体例

--

産学連携活動において今後重点化したい事項

--

運営費交付金 百万円
 研究者数 名 実用化数 件

窓口 研究支援・社会連携センター
 担当者 南 佑佑
 TEL 072-800-1160
 Email SETSUNAN.Kenkyu.Shakai@joshu.ac.jp
 産連HP <https://www.setsunan.ac.jp/chiiki-kouken/>
 シーズDB <https://www.setsunan.ac.jp/kenkyu/shien/seeds.html>

外部資金

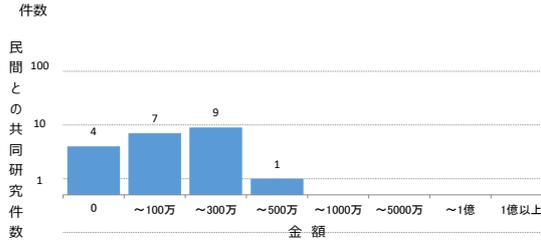
科研費		その他政府系資金 (千円)	民間資金 (千円)
金額	件数		
130,455	千円	97	46,117

間接経費割合 10%以上15%未満	株式の保有 有 無	新株予約権の保有 有 無
----------------------	--------------	-----------------

■共同研究

	2017年度		2018年度		順位※
	受入額 (千円)	件数	受入額 (千円)	件数	
全体	14,744	30	17,945	25	位
民間企業のみ	14,244	26	17,813	21	位
大企業	12,444	22	14,973	16	位
中小企業	1,800	4	2,840	5	位

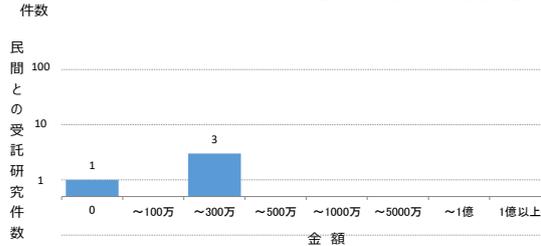
※順位は2018年度の受入額を国公私立で比較したものと



■受託研究

	2017年度		2018年度		順位※
	受入額 (千円)	件数	受入額 (千円)	件数	
全体	15,338	17	19,324	15	位
民間企業のみ	3,774	4	6,200	4	位
大企業	3,300	2	6,200	4	位
中小企業	474	2	0	0	位

※順位は2018年度の受入額を国公私立で比較したものと



産学連携担当部署の体制

産学連携担当部署	実務者当たり研究者数
実務担当者数 13 名	25
専門家の配置	弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他

※専門家を配置している場合は、赤色で表示されます。

産学連携業務分担	産連本部	他部署	外部委託
共同研究等の企画・提案			
契約書での成果目標、達成時の明記			
共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)			
共同研究の進捗管理とフィードバック			
企業ニーズにに応じた技術移転・事業化提案			

※該当する業務は、赤色で表示されます。

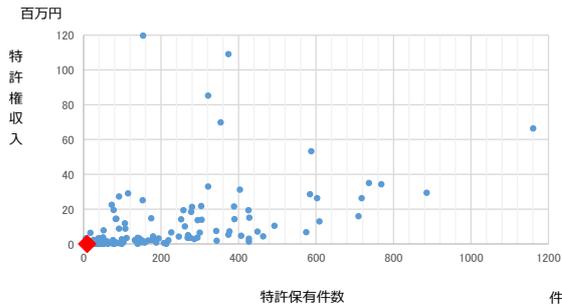
特許出願・活用実績

職務発明の帰属	大学	発明者	不実施補償の取扱
	未設定	研究者あたり	
特許出願件数	5	0.015	契約雛形の条項に従う
特許保有件数	9	0.028	不実施補償を求めない場合がある
			原則、不実施補償は求めない
			その他

特許権実施等件数	0	実施等件数あたり
特許権実施等収入 (千円)	0	

出願数上位技術分野 (2018年公開)

順位	IPC	分野	件数



その他の体制整備

URA	URA当たり研究者数
実務担当者数	0 名

各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー	職務発明規程（教職員のみ対象）
知的財産ポリシー	職務発明規程（教職員、学生対象）
共同研究取扱規程	発明補償関係規程（教職員のみ対象）
受託研究取扱規程	発明補償関係規程（教職員、学生対象）
研究成果有体物取扱規程	守秘義務に係る規程（教職員のみ対象）
営業秘密管理に関する規程	守秘義務に係る規程（教職員、学生対象）
株式の取扱等規程、ポリシー	

※各種規定類を整備している場合は、赤色で表示されます。

産学連携へのインセンティブ

インセンティブ設計あり	インセンティブ設計なし
-------------	-------------

クロスアポイントメントの実績（人）

	受入	派遣
大学・民間企業以外		
民間企業		

クローバ規定	有	無	企業とのクローバ	可能	不可
--------	---	---	----------	----	----

■組織的産学連携活動の取組事例

■産学連携活動の主な実用化事例

ベンチャー支援体制

大学発ベンチャー数	社	インキュベーション施設			
相談窓口	支援ファンド	有	無	部屋数	件
有	無	有	無	支援総額（千円）	利用件数
有	無				件

産学官連携を目的とした主なイベント・外部の展示会

イベント名	実施時期

組織的産学連携活動

産学連携本部が関与した1000万円以上の共同研究	0	件
内、マッチングを行い、契約締結した件数	0	件

分野横断型共同研究	7	件	平均(目安)交渉期間	3ヶ月以上6ヶ月未満
-----------	---	---	------------	------------

基礎情報

大学の得意分野とその具体例

薬学部、健康管理学部の他、人間社会学部に社会福祉学科と国際観光学科を持つため、これらをリンクした統合的な研究が可能。

産学官連携活動において今後重点化したい事項

産学連携の推進を進める。そのため、本学の研究者が参加する産学連携研究に1件50万円までの支援を準備している。

運営費交付金 百万円
 研究者数 名 実用化数 件

窓口 産学連携・研究支援室
 担当者 堤田 稔
 TEL 0956-39-2020
 Email tsutsumida@niu.ac.jp
 産連HP <https://www1.niu.ac.jp/society/agreement/>
 シーズDB

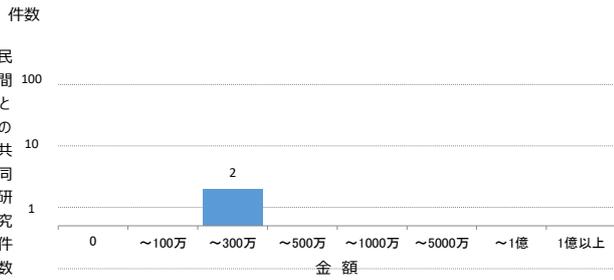
外部資金

科研費		その他政府系資金 (千円)	民間資金 (千円)
金額	件数		
千円			0

間接経費割合		株式の保有		新株予約権の保有	
10%以上15%未満		有	無	有	無

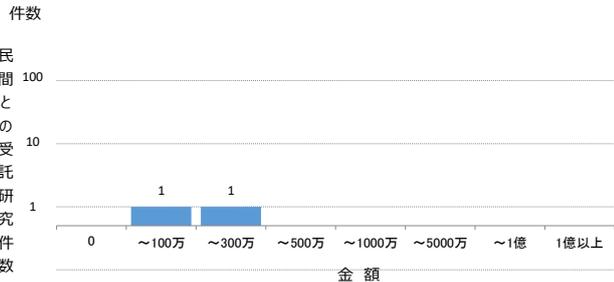
■共同研究	2017年度		2018年度		順位※
	受入額 (千円)	件数	受入額 (千円)	件数	
全体	2,560	3	17,870	4	位
民間企業のみ	1,000	1	2,000	2	位
大企業	0	0	0	0	位
中小企業	1,000	1	2,000	2	位

※順位は2018年度の受入額を国公私立で比較したもの



■受託研究	2017年度		2018年度		順位※
	受入額 (千円)	件数	受入額 (千円)	件数	
全体	8,860	6	7,990	4	位
民間企業のみ	3,140	3	2,940	2	位
大企業	540	1	540	1	位
中小企業	2,600	2	2,400	1	位

※順位は2018年度の受入額を国公私立で比較したもの



産学連携担当部署の体制

産学連携担当部署		実務者当たり研究者数				
実務担当者数	5 名	26				
専門家の配置	弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他					

※専門家配置している場合は、赤色で表示されます。

産学連携業務担当	産連本部	他部署	外部委託
共同研究等の企画・提案	○		
契約書での成果目標、達成時の明記	○		
共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)	○		
共同研究の進捗管理とフィードバック			
企業ニーズに適応した技術移転・事業化提案			

※該当する業務は、赤色で表示されます。

特許出願・活用実績

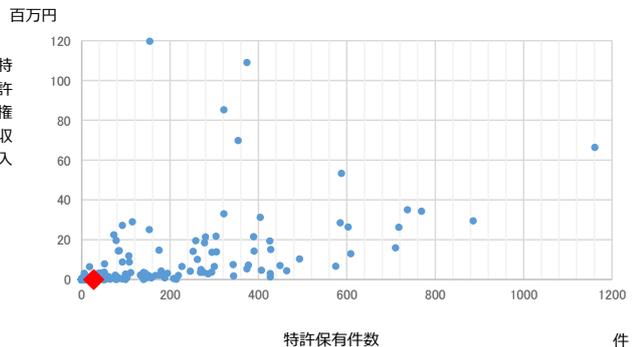
職務発明の帰属	大学	発明者
	未設定	
特許出願件数	1	0.008
特許保有件数	27	0.206

不実施補償の取扱	
契約雛形の条項に従う	
不実施補償を求めない場合がある	
原則、不実施補償は求めない	
その他	

特許権実施等件数	10	実施等件数あたり
特許権実施等収入 (千円)	0	0.0

出願数上位技術分野 (2018年公開)

順位	IPC	分野	件数
1	A61	医学・獣医学; 衛生学	1



基礎情報

大学の得意分野とその具体例

--

産学官連携活動において今後重点化したい事項

--

運営費交付金 百万円
 研究者数 名 実用化数 件

窓口 産学連携・研究支援
 担当者 細田 芽衣子
 TEL 042-495-8624
 Email kenkyu@my-pharm.ac.jp
 産連HP <https://www.my-pharm.ac.jp/koho/education/cooperation/index.html>
 シーズDB

外部資金

科研費		その他政府系資金 (千円)	民間資金 (千円)
金額	件数		
44,561	千円	41	58,991

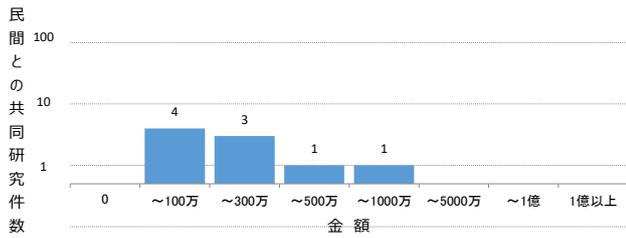
間接経費割合		株式の保有		新株予約権の保有	
10%以上15%未満		有	無	有	無

共同研究

	2017年度		2018年度		順位※
	受入額 (千円)	件数	受入額 (千円)	件数	
全体	25,603	10	17,794	9	位
民間企業のみ	23,767	9	17,794	9	位
大企業	14,417	5	9,594	7	位
中小企業	9,350	4	8,200	2	位

※順位は2018年度の受入額を国公立で比較したもの

件数

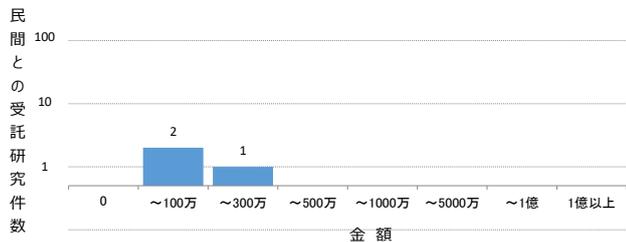


受託研究

	2017年度		2018年度		順位※
	受入額 (千円)	件数	受入額 (千円)	件数	
全体	98,600	13	112,744	11	位
民間企業のみ	648	1	3,767	3	位
大企業	648	1	3,767	3	位
中小企業	0	0	0	0	位

※順位は2018年度の受入額を国公立で比較したもの

件数



産学連携担当部署の体制

産学連携担当部署		実務者当たり研究者数				
実務担当者数	3 名	36				
専門家の配置	弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他					

※専門家を配置している場合は、赤色で表示されます。

産学連携業務分担	産連本部	他部署	外部委託
共同研究等の企画・提案			
契約書での成果目標、達成時の明記			
共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)	○		
共同研究の進捗管理とフィードバック			
企業ニーズに適応した技術移転・事業化提案			

※該当する業務は、赤色で表示されます。

特許出願・活用実績

職務発明の帰属	大学	発明者
	未設定	
特許出願件数	2	0.018
特許保有件数	11	0.101

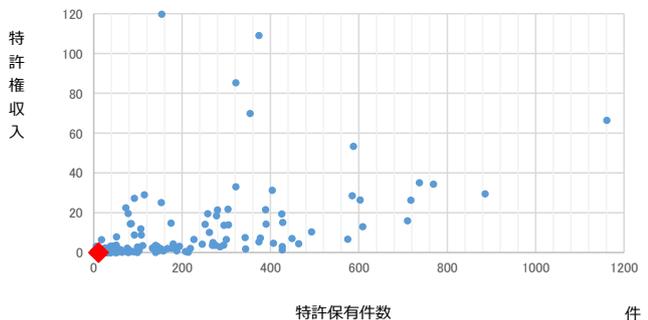
不実施補償の取扱
契約雛形の条項に従う
不実施補償を求めない場合がある
原則、不実施補償は求めない
その他

特許権実施等件数	0	実施等件数あたり
特許権実施等収入 (千円)	0	

出願数上位技術分野 (2018年公開)

順位	IPC	分野	件数
1	C12	生化学、微生物学、遺伝子工学等	2
2	C07	有機化学	1

百万円



基礎情報

大学の得意分野とその具体例

--

産学官連携活動において今後重点化したい事項

--

運営費交付金 百万円
 研究者数 名 実用化数 件

窓口 産学連携知的財産管理室
 担当者 服部 明彦
 TEL 086-462-1111
 Email s-renkei@med.kawasaki-m.ac.jp
 産連HP <https://m.kawasaki-m.ac.jp/sanchi/>
 シーズDB <https://m.kawasaki-m.ac.jp/sanchi/seeds.php>

外部資金

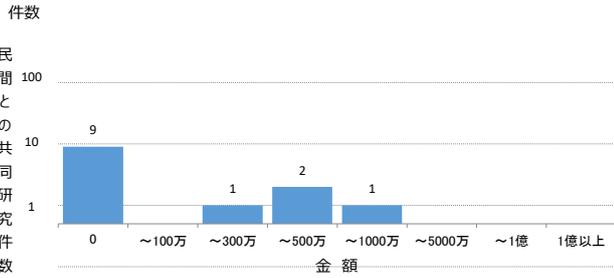
科研費		その他政府系資金 (千円)	民間資金 (千円)
金額	件数		
169,834	千円	89	59,653

間接経費割合		株式の保有		新株予約権の保有	
10%以上15%未満		有	無	有	無

■ 共同研究

	2017年度		2018年度		順位※
	受入額 (千円)	件数	受入額 (千円)	件数	
全体	32,896	10	17,419	16	位
民間企業のみ	32,896	10	13,099	13	位
大企業	18,080	6	9,799	10	位
中小企業	14,816	4	3,300	3	位

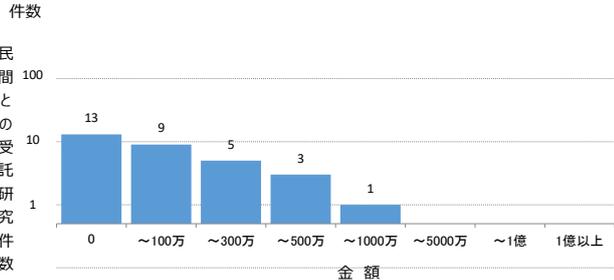
※順位は2018年度の受入額を国公立で比較したもの



■ 受託研究

	2017年度		2018年度		順位※
	受入額 (千円)	件数	受入額 (千円)	件数	
全体	31,394	26	42,234	63	位
民間企業のみ	23,281	13	29,545	31	位
大企業	22,103	12	27,642	22	位
中小企業	1,178	1	1,903	9	位

※順位は2018年度の受入額を国公立で比較したもの



産学連携担当部署の体制

産学連携担当部署		実務者当たり研究者数				
実務担当者数	4 名	140				
専門家の配置	弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他					

※専門家を配置している場合は、赤色で表示されます。

産学連携業務分担	産連本部	他部署	外部委託
共同研究等の企画・提案			
契約書での成果目標、達成時の明記			
共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)	○		
共同研究の進捗管理とフィードバック			
企業ニーズに適応した技術移転・事業化提案			

※該当する業務は、赤色で表示されます。

特許出願・活用実績

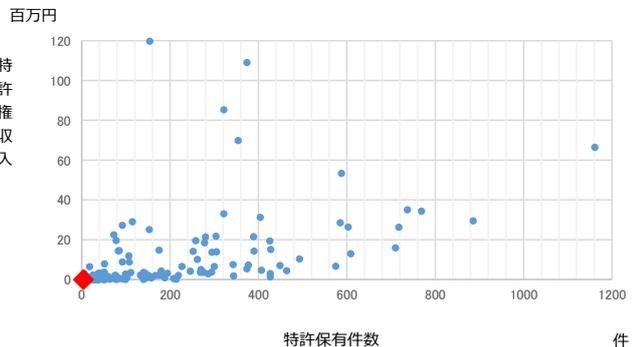
職務発明の帰属	大学	発明者
	未設定	
特許出願件数	6	0.011
特許保有件数	4	0.007

不実施補償の取扱	
契約雛形の条項に従う	
不実施補償を求めない場合がある	
原則、不実施補償は求めない	
その他	

特許権実施等件数	0	実施等件数あたり
特許権実施等収入 (千円)	0	

出願数上位技術分野 (2018年公開)

順位	IPC	分野	件数
1	A61	医学・獣医学; 衛生学	5
2	G01	測定、試験	4
3	C07	有機化学	1
4	C12	生化学、微生物学、遺伝子工学等	1
5	G06	計算、計数	1



その他の体制整備

URA		URA当たり研究者数
実務担当者数	0	名

各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー	職務発明規程（教職員のみ対象）
知的財産ポリシー	職務発明規程（教職員、学生対象）
共同研究取扱規程	発明補償関係規程（教職員のみ対象）
受託研究取扱規程	発明補償関係規程（教職員、学生対象）
研究成果有体物取扱規程	守秘義務に係る規程（教職員のみ対象）
営業秘密管理に関する規程	守秘義務に係る規程（教職員、学生対象）
株式の取扱等規程、ポリシー	

※各種規定類を整備している場合は、赤色で表示されます。

産学連携へのインセンティブ

インセンティブ設計あり	インセンティブ設計なし
-------------	-------------

クロスアポイントメントの実績（人）

	受入	派遣
大学・民間企業以外		
民間企業		

クロスアポ規定	有	無	企業とのクロスアポ	可能	不可
---------	---	---	-----------	----	----

■ 組織的産学連携活動の取組事例

■ 産学連携活動の主な実用化事例

ベンチャー支援体制

大学発ベンチャー数	0	社	インキュベーション施設		
相談窓口		支援ファンド		有	無
有	無	有	無	部屋数	件
設立ポリシー・推進計画		支援総額（千円）		利用件数	
有	無			件	

産学官連携を目的とした主なイベント・外部の展示会：

イベント名	実施時期
KMS×ディカル・アーク	2月
Bio Japan	10月
新技術説明会	11月

組織的産学連携活動

産学連携本部が関与した1000万円以上の共同研究	0	件
内、マッチングを行い、契約締結した件数	0	件

分野横断型共同研究	0	件	平均(目安)交渉期間	1ヶ月以上3ヶ月未満
-----------	---	---	------------	------------

基礎情報

大学の得意分野とその具体例

--

産学官連携活動において今後重点化したい事項

--

運営費交付金 百万円
 研究者数 名 実用化数 件

窓口 研究推進部
 担当者 青野深志
 TEL 045-974-5605
 Email research@toin.ac.jp
 産連HP <http://toin.ac.jp/kenkyu/>
 シーズDB

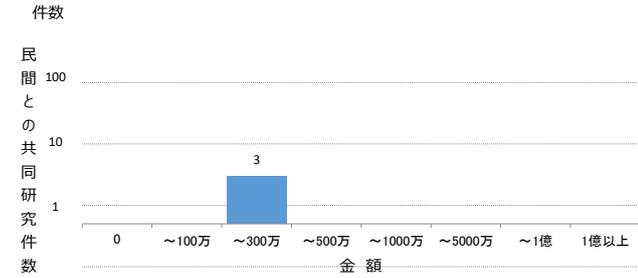
外部資金

科研費		その他政府系資金 (千円)	民間資金 (千円)
金額	件数		
40,460	千円	24	24,080

間接経費割合		株式の保有		新株予約権の保有	
10%以上15%未満		有	無	有	無

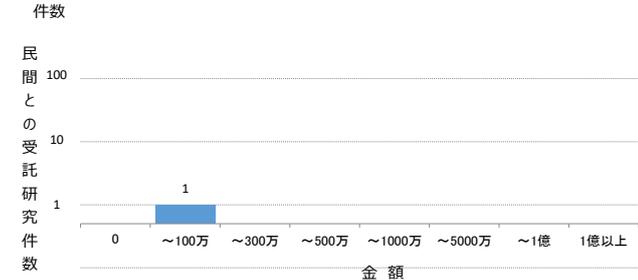
■ 共同研究	2017年度		2018年度		順位※
	受入額 (千円)	件数	受入額 (千円)	件数	
全体	9,876	6	17,336	5	位
民間企業のみ	7,036	4	5,197	3	位
大企業	2,500	2	3,253	2	位
中小企業	4,536	2	1,944	1	位

※順位は2018年度の受入額を国公立で比較したもの



■ 受託研究	2017年度		2018年度		順位※
	受入額 (千円)	件数	受入額 (千円)	件数	
全体	45,016	6	62,055	6	位
民間企業のみ	648	1	500	1	位
大企業	0	0	0	0	位
中小企業	648	1	500	1	位

※順位は2018年度の受入額を国公立で比較したもの



産学連携担当部署の体制

産学連携担当部署		実務者当たり研究者数				
実務担当者数	2 名	50				
専門家の配置	弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他					

※専門家を配置している場合は、赤色で表示されます。

産学連携業務分担	産連本部	他部署	外部委託
共同研究等の企画・提案			
契約書での成果目標、達成時の明記			
共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)			
共同研究の進捗管理とフィードバック			
企業ニーズに適応した技術移転・事業化提案			

※該当する業務は、赤色で表示されます。

特許出願・活用実績

職務発明の帰属	大学	発明者
	未設定	
特許出願件数	0	0.000
特許保有件数	11	0.110

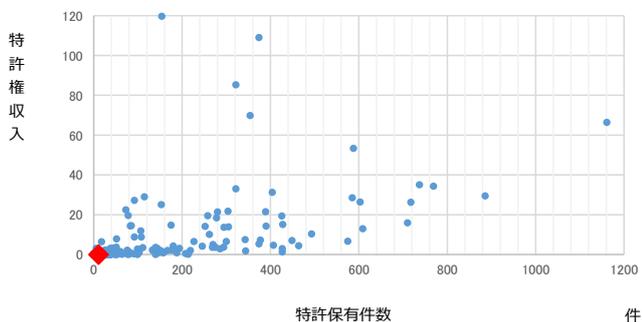
不実施補償の取扱
契約雛形の条項に従う
不実施補償を求めない場合がある
原則、不実施補償は求めない
その他

特許権実施等件数	0	実施等件数あたり
特許権実施等収入 (千円)	0	

出願数上位技術分野 (2018年公開)

順位	IPC	分野	件数
1	G01	測定、試験	6
2	H01	基本的電気素子	1

百万円



その他の体制整備

U R A		URA当たり研究者数
実務担当者数	0	名

各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー	職務発明規程（教職員のみ対象）
知的財産ポリシー	職務発明規程（教職員、学生対象）
共同研究取扱規程	発明補償関係規程（教職員のみ対象）
受託研究取扱規程	発明補償関係規程（教職員、学生対象）
研究成果有体物取扱規程	守秘義務に係る規程（教職員のみ対象）
営業秘密管理に関する規程	守秘義務に係る規程（教職員、学生対象）
株式の取扱等規程、ポリシー	

※各種規定類を整備している場合は、赤色で表示されます。

産学連携へのインセンティブ

インセンティブ設計あり	インセンティブ設計なし
-------------	-------------

クロスアポイントメントの実績（人）

	受入	派遣
大学・民間企業以外		
民間企業		

クロスアポ規定	有	無	企業とのクロスアポ	可能	不可
---------	---	---	-----------	----	----

■ 組織的産学連携活動の取組事例

■ 産学連携活動の主な実用化事例

ベンチャー支援体制

大学発ベンチャー数	社	インキュベーション施設	
相談窓口	支援ファンド	有	無
有	無	有	無
有	無	有	無
設立ポリシー・推進計画	支援総額（千円）	部屋数	件
有	無	利用件数	件

産学官連携を目的とした主なイベント・外部の展示会:

イベント名	実施時期

組織的産学連携活動

産学連携本部が関与した1000万円以上の共同研究	0	件
内、マッチングを行い、契約締結した件数	0	件

分野横断型共同研究	0	件	平均(目安)交渉期間	3ヶ月以上6ヶ月未満
-----------	---	---	------------	------------

基礎情報

大学の得意分野とその具体例

瀬戸内の中心に位置する典型的な里山・里海地域という特徴と総合大学としてのシナジーを活かし、持続可能な地域社会構築に向けた大学研究プロジェクト「瀬戸内の里山・里海学」を展開し、ワイン、養殖、環境、防災といった多岐に亘るプロジェクトで産学官連携を推進している。

産学官連携活動において今後重点化したい事項

現状生命工学系、工学系で比較的多くのプロジェクトが進行しているが、経済、文化に関する活動をより強化し、文理両面に亘る産学官連携プロジェクトとして更なる発展を目指す。

運営費交付金 百万円
 研究者数 名 実用化数 件

窓口担当者
 TEL
 Email
 産連HP
 シーズDB

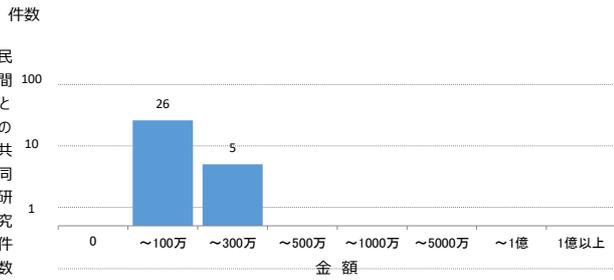
外部資金

科研費		その他政府系資金 (千円)	民間資金 (千円)
金額	件数		
千円			0

間接経費割合		株式の保有		新株予約権の保有	
10%以上15%未満		有	無	有	無

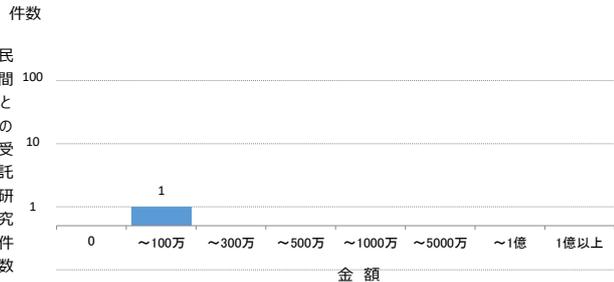
共同研究	2017年度		2018年度		順位※
	受入額 (千円)	件数	受入額 (千円)	件数	
全体	11,184	17	17,229	31	位
民間企業のみ	11,184	17	17,229	31	位
大企業	6,746	8	9,334	20	位
中小企業	4,438	9	7,895	11	位

※順位は2018年度の受入額を国公私立で比較したもの



受託研究	2017年度		2018年度		順位※
	受入額 (千円)	件数	受入額 (千円)	件数	
全体	3,552	6	5,356	9	位
民間企業のみ	2,512	3	500	1	位
大企業	812	2	0	0	位
中小企業	1,700	1	500	1	位

※順位は2018年度の受入額を国公私立で比較したもの



産学連携担当部署の体制

産学連携担当部署		実務者当たり研究者数				
実務担当者数	1名	216				
専門家の配置	弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他					

※専門家を配置している場合は、赤色で表示されます。

産学連携業務分担	産連本部	他部署	外部委託
共同研究等の企画・提案			
契約書での成果目標、達成時の明記			
共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)			
共同研究の進捗管理とフィードバック			
企業ニーズに適応した技術移転・事業化提案			

※該当する業務は、赤色で表示されます。

特許出願・活用実績

職務発明の帰属	大学	発明者
	未設定	研究者あたり
特許出願件数	2	0.009
特許保有件数	8	0.037

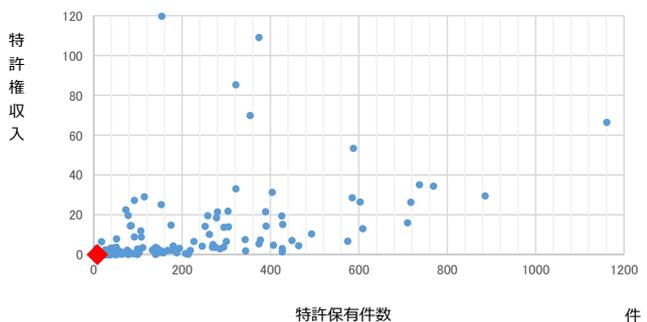
不実施補償の取扱
契約雛形の条項に従う
不実施補償を求めない場合がある
原則、不実施補償は求めない
その他

特許権実施等件数	0	実施等件数あたり
特許権実施等収入 (千円)	0	

出願数上位技術分野 (2018年公開)

順位	IPC	分野	件数
1	E04	建築物	2
2	A61	医学・獣医学；衛生学	1
3	F16	機械要素・単位、機械・装置の効果的機能を生じ維持するための一般的手段	1

百万円



その他の体制整備

URA		URA当たり研究者数
実務担当者数	1名	216

各種規程の整備状況

産学連携ポリシー	職務発明規程（教職員のみ対象）
知的財産ポリシー	職務発明規程（教職員、学生対象）
共同研究取扱規程	発明補償関係規程（教職員のみ対象）
受託研究取扱規程	発明補償関係規程（教職員、学生対象）
研究成果有体物取扱規程	守秘義務に係る規程（教職員のみ対象）
営業秘密管理に関する規程	守秘義務に係る規程（教職員、学生対象）
株式の取扱等規程、ポリシー	

※各種規定類を整備している場合は、赤色で表示されます。

産学連携へのインセンティブ

インセンティブ設計あり	インセンティブ設計なし
-------------	-------------

クロスアポイントメントの実績（人）

	受入	派遣
大学・民間企業以外		
民間企業		

クローズド規定	有	無	企業とのクローズド	可能	不可
---------	---	---	-----------	----	----

ベンチャー支援体制

大学発ベンチャー数	社	インキュベーション施設			
相談窓口	支援ファンド	有	無	部屋数	件
有	無	有	無	利用件数	件
設立ポリシー・推進計画	支援総額（千円）				
有	無				

産学官連携を目的とした主なイベント・外部の展示会:

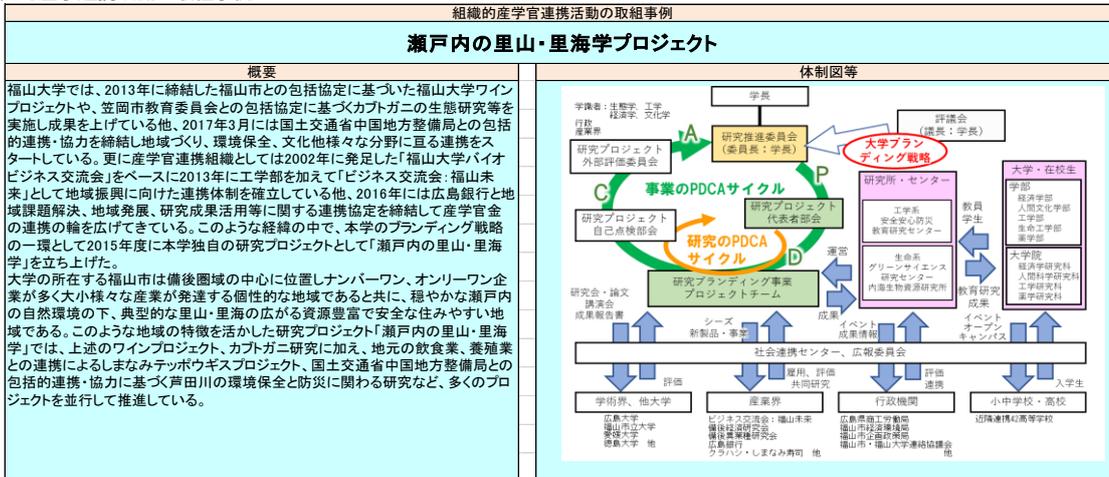
イベント名	実施時期

組織的産学連携活動

産学連携本部が関与した共同研究	0	件
内、マッチングを行い、契約締結した件数	0	件

分野横断型共同研究	件	平均(目安)交渉期間
-----------	---	------------

■組織的産学連携活動の取組事例



■産学連携活動の主な実用化事例

福山バラの酵母で醸造した地域ブランドワイン

概要

・この成果により解決が図られた現在社会が直面する課題

産学官が連携して、地域活性化を促すような特産品を開発・製造・販売する。このような六次産業のモデルを提示することで、衰退しつつある地方の二次産業の活性化を促すとともに、地域のブランディング形成に資する。

・成果

福山市は100万本のばらのまち作りを標榜しており、市の花にバラを選定している。そこで、福山市で栽培されたバラに生息する野生酵母を用いて、地域特有な赤ワインを醸造した。これは、地域活性化や地域ブランディングの有用なモデルとなった。

・実用化まで至ったポイント、要因

ばらのまち福山で栽培されたバラの花を採取（福山市）→バラの花から野生酵母を分離しバイオのカでワイン醸造に適した酵母菌株を選別（福山大学）→マスカット・ペリーAを原料として赤ワインを醸造（せらワイナリー）→SANZO NO AKAとして市場へ展開（ぬまくま夢工房）

・研究開発のきっかけ

上記したように、ばらのまち福山に社会に発信するために、福山市がバイオの拠点である福山大学に地域活性化のアイデアを依頼。福山大学のバイオ研究とワイン作りで定評のあるせらワイナリーがコラボして、バラ酵母を用いたユニークな地域ブランドワインを開発・製造。福山市の特産品の開発・販売に定評のあるぬまくま夢工房が販路を開拓。

・民間企業等から大学等に求められた事項

せらワイナリーとの共同研究で、ワイン醸造に適した野生のバラ酵母を厳選。魅力のあるワインラベル（エチケット）のデザインを産学官で試行。市民モニターによるワインのテイスティング。

・技術の新しい点、パフォーマンスの優位性

これまでに例のない新たなワインを福山バラの酵母を用いて醸造することに成功した。これにより、福山市と福山大学のブランディングが形成された。このワインはイチゴのような甘い香りとすっきりとした飲み口のピュアな味わいが特徴である。

図・写真・データ

ばらの酵母菌を活用した赤ワイン

「ふくやま」は「ふくやま」の産地から採集された、酵母菌を分離し、ワインに利用する。酵母菌の分離は、福山大学で行った。その結果、福山大学がバイオの拠点である福山大学に地域活性化のアイデアを依頼。福山大学のバイオ研究とワイン作りで定評のあるせらワイナリーがコラボして、バラ酵母を用いたユニークな地域ブランドワインを開発・製造。福山市の特産品の開発・販売に定評のあるぬまくま夢工房が販路を開拓。

・ファンディング、表彰等

・参考URL

<https://www.fukuyama-u.com/blog/3099/>

その他の体制整備

U R A		URA当たり研究者数
実務担当者数	名	

各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー	職務発明規程（教職員のみ対象）
知的財産ポリシー	職務発明規程（教職員、学生対象）
共同研究取扱規程	発明補償関係規程（教職員のみ対象）
受託研究取扱規程	発明補償関係規程（教職員、学生対象）
研究成果有体物取扱規程	守秘義務に係る規程（教職員のみ対象）
営業秘密管理に関する規程	守秘義務に係る規程（教職員、学生対象）
株式の取扱等規程、ポリシー	

※各種規定類を整備している場合は、赤色で表示されます。

産学連携へのインセンティブ

インセンティブ設計あり	インセンティブ設計なし
-------------	-------------

クロスアポイントメントの実績（人）

	受入	派遣
大学・民間企業以外		
民間企業		

クロスアポ規定	有	無	企業とのクロスアポ	可能	不可
---------	---	---	-----------	----	----

■ 組織的産学連携活動の取組事例

■ 産学連携活動の主な実用化事例

ベンチャー支援体制

大学発ベンチャー数	0	社	インキュベーション施設		
相談窓口		支援ファンド		有	無
有	無	有	無	部屋数	件
設立ポリシー・推進計画		支援総額（千円）		利用件数	件
有	無				

産学官連携を目的とした主なイベント・外部の展示会:

イベント名	実施時期
京都先端科学大学リレーセミナー	2020年9月
京都先端科学大学研究発表会	2020年11月

組織的産学連携活動

産学連携本部が関与した1000万円以上の共同研究	0	件
内、マッチングを行い、契約締結した件数	0	件

分野横断型共同研究	1	件	平均(目安)交渉期間	6ヶ月以上9ヶ月未満
-----------	---	---	------------	------------

基礎情報

大学の得意分野とその具体例

--

産学官連携活動において今後重点化したい事項

--

運営費交付金 百万円
 研究者数 名 実用化数 件

窓口 研究支援部 研究支援課
 担当者 藤井まゆみ
 TEL 052-751-2561
 Email chizai@dpc.agu.ac.jp
 産連HP <https://www.agu.ac.jp/organ/>
 シーズDB <https://aris.agu.ac.jp/aiguhp/KeApp>

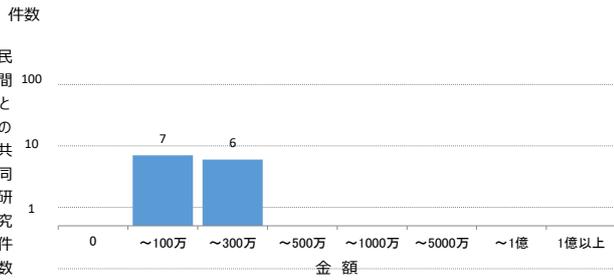
外部資金

科研費		その他政府系資金 (千円)	民間資金 (千円)
金額	件数		
167,585	千円	111	81,414

間接経費割合		株式の保有		新株予約権の保有	
10%以上15%未満		有	無	有	無

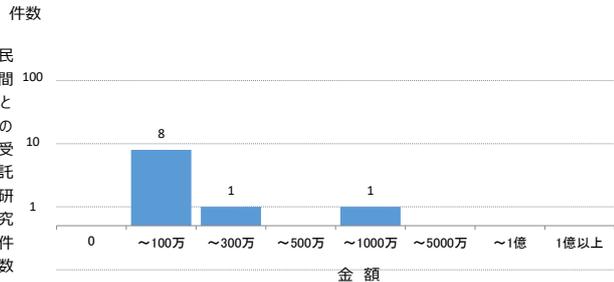
■ 共同研究	2017年度		2018年度		順位※
	受入額 (千円)	件数	受入額 (千円)	件数	
全体	27,940	20	16,515	15	位
民間企業のみ	23,940	18	12,515	13	位
大企業	12,962	11	7,400	6	位
中小企業	10,978	7	5,115	7	位

※順位は2018年度の受入額を国公私立で比較したもの



■ 受託研究	2017年度		2018年度		順位※
	受入額 (千円)	件数	受入額 (千円)	件数	
全体	13,645	8	22,810	16	位
民間企業のみ	7,545	4	10,000	10	位
大企業	845	2	1,690	4	位
中小企業	6,700	2	8,310	6	位

※順位は2018年度の受入額を国公私立で比較したもの



産学連携担当部署の体制

産学連携担当部署		実務者当たり研究者数				
実務担当者数	13 名	46				
専門家の配置	弁護士 弁理士 税理士 公認会計士 その他					

※専門家を配置している場合は、赤色で表示されます。

産学連携業務分担	産連本部	他部署	外部委託
共同研究等の企画・提案			
契約書での成果目標、達成時の明記			
共同研究契約の締結/判断 (契約権限の集中)	○		
共同研究の進捗管理とフィードバック			
企業ニーズに適応した技術移転・事業化提案			

※該当する業務は、赤色で表示されます。

特許出願・活用実績

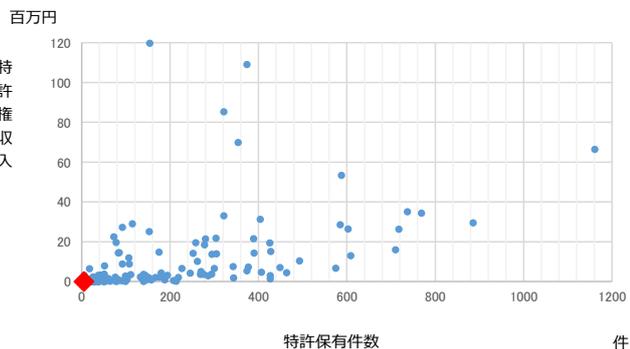
職務発明の帰属	大学	発明者
	未設定	
特許出願件数	0	0.000
特許保有件数	5	0.008

不実施補償の取扱	
契約雛形の条項に従う	
不実施補償を求めない場合がある	
原則、不実施補償は求めない	
その他	

特許権実施等件数	3	実施等件数あたり
特許権実施等収入 (千円)	46	15.3

出願数上位技術分野 (2018年公開)

順位	IPC	分野	件数
1	A61	医学・獣医学; 衛生学	6



その他の体制整備

URA		URA当たり研究者数
実務担当者数	0	名

各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー	職務発明規程（教職員のみ対象）
知的財産ポリシー	職務発明規程（教職員、学生対象）
共同研究取扱規程	発明補償関係規程（教職員のみ対象）
受託研究取扱規程	発明補償関係規程（教職員、学生対象）
研究成果有体物取扱規程	守秘義務に係る規程（教職員のみ対象）
営業秘密管理に関する規程	守秘義務に係る規程（教職員、学生対象）
株式の取扱等規程、ポリシー	

※各種規定類を整備している場合は、赤色で表示されます。

産学連携へのインセンティブ

インセンティブ設計あり	インセンティブ設計なし
-------------	-------------

クロスアポイントメントの実績（人）

	受入	派遣
大学・民間企業以外		
民間企業		

クロスアポ規定	有	無	企業とのクロスアポ	可能	不可
---------	---	---	-----------	----	----

■ 組織的産学連携活動の取組事例

■ 産学連携活動の主な実用化事例

ベンチャー支援体制

大学発ベンチャー数	社	インキュベーション施設	
相談窓口	支援ファンド	有	無
有	無	有	無
有	無	有	無
設立ポリシー・推進計画	支援総額（千円）	部屋数	件
有	無	利用件数	件

産学官連携を目的とした主なイベント・外部の展示会:

イベント名	実施時期

組織的産学連携活動

産学連携本部が関与した1000万円以上の共同研究	0	件
内、マッチングを行い、契約締結した件数	0	件

分野横断型共同研究	0	件	平均(目安)交渉期間	1ヶ月以上3ヶ月未満
-----------	---	---	------------	------------

その他の体制整備

U R A		URA当たり研究者数
実務担当者数	0	名

各種規程類の整備状況

産学連携ポリシー	職務発明規程（教職員のみ対象）
知的財産ポリシー	職務発明規程（教職員、学生対象）
共同研究取扱規程	発明補償関係規程（教職員のみ対象）
受託研究取扱規程	発明補償関係規程（教職員、学生対象）
研究成果有体物取扱規程	守秘義務に係る規程（教職員のみ対象）
営業秘密管理に関する規程	守秘義務に係る規程（教職員、学生対象）
株式の取扱等規程、ポリシー	

※各種規定類を整備している場合は、赤色で表示されます。

産学連携へのインセンティブ

インセンティブ設計あり	インセンティブ設計なし
-------------	-------------

クロスアポイントメントの実績（人）

	受入	派遣
大学・民間企業以外		
民間企業		

クロスアポ規定	有	無	企業とのクロスアポ	可能	不可
---------	---	---	-----------	----	----

■ 組織的産学連携活動の取組事例

■ 産学連携活動の主な実用化事例

ベンチャー支援体制

大学発ベンチャー数	0	社	インキュベーション施設		
相談窓口		支援ファンド		有	無
有	無	有	無	部屋数	件
設立ポリシー・推進計画		支援総額（千円）		利用件数	
有	無			件	

産学官連携を目的とした主なイベント・外部の展示会:

イベント名	実施時期

組織的産学連携活動

産学連携本部が関与した1000万円以上の共同研究	0	件
内、マッチングを行い、契約締結した件数	0	件

分野横断型共同研究	18	件	平均(目安)交渉期間	1ヶ月以上3ヶ月未満
-----------	----	---	------------	------------